

グループインタビューの実施（案）について

1 目 的

豊岡市障害者福祉計画の策定にあたり、障害のある方を取りまく環境について、当事者及び家族、支援者等の意見を直接聞き、それらを重視した計画の策定と推進に努めます。

2 実施時期

8 月

3 実施内容

①方 法

- ・ 障害種別ごとにグループ分けをして各 1 回実施します。（1 回当たり 1 時間半程度）
- ・ 進行役（ファシリテーター）は、事前に事務局から選任します。（5 参照）

②グループ分け（案）

	グループ	参加者
A	肢体障害、内部障害者	障害者本人、家族、支援者等 5 ～ 10 名
B	視覚障害者	
C	聴覚障害者	
D	知的障害者	
E	発達障害者	
F	精神障害者	
G	重症心身障害者、医療的ケア児者	
H	障害児	

・ 参加者について

- これまで市障害者福祉計画などで市と関係を持っている方だけではなく、可能な限り新しい方も参加していただきます。
- インタビューの活性化をねらい（意見が言いやすい環境に配慮し）、障害種別の既存の集まりや活動の機会を活かします。

4 進行内容

日常生活の中で、良いと思っていること、困っていることや感じている課題、また、期待することや課題解決のアイデア等について発言していただきます。

主な内容（テーマ）

- 障害のある方が地域や就労において、良いこと、困っていることと必要な支援
- 地域や市民に求めること（障害に関する理解、啓発等）
- 公的な施設のハード面で整備してほしいこと
- 障害福祉サービス（コミュニケーション支援を含む）について（利用状況、利用しない理由、利用したいサービス）
- 療育、保育、教育機関に期待すること、必要な支援
- 防災（台風、地震、大雪のときに必要なこと、避難、日頃の準備）

5 グループインタビュー参加者の選出方法等（2023 年度の依頼先）

A 肢体障害、内部障害者

- ・しいの実作業所に参加者の推薦及び進行役を依頼します。

B 視覚障害者

- ・青い鳥学級に参加者の推薦及び進行役を依頼します。
- ・支援者として、同行援護等を実施している事業所のヘルパーに依頼します。

C 聴覚障害者

- ・豊岡ろうあ協会に参加者の推薦及び進行役を依頼します。
- ・支援者として、市に登録している手話通訳者・要約筆記者に依頼します。

D 知的障害者

- ・認定 NPO 法人はばたけ手をつなぐ育成会に参加者の推薦及び進行役を依頼します。

E 発達障害者

- ・サポートきぼうに参加者の推薦及び進行役を依頼します。

F 精神障害者

- ・生活支援センターほおずきに参加者の推薦及び進行役を依頼します。

G 重症心身障害者、医療的ケア児者

- ・北但広域療育センターに参加者の推薦及び進行役を依頼します。

H 障害児

- ・出石特別支援学校に参加者の推薦及び進行役を依頼します。